

よしかず未来通信

平成31年1月発行

新年明けましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になり厚くお礼申し上げます。本年も引き続き、白山市政の発展・地域の発展に微力ではありますが全力を尽くしていきます。昨年は、白山市議会産業建設常任委員会委員として、また、白山石川医療企業団議会議長として医療対策や産業振興、建設土木問題などの審議等を行ったほか、6月及び12月会議に質問の機会をいただきました。

この紙面を借りて市政の主な報告をさせていただきます。引き続き皆様のご支援をお願い致します。

6月会議

質問項目	回答要旨
・白山総合車両所の今後の取り組みについて	・ビジャーセンターは基本計画と基本設計を今年度策定、加賀笠間駅のリニューアルはJRとIRいしかわとの協議の進展を期待。
・福祉バス運行改善について	・定住促進、ワーク・ライフ・バランスの改善施策を展開する。 運転手不足により、利用回数の制限があったが、今後、運転手の確保に努める。
・子供たちを犯罪から守る取り組みについて	・子供の防犯に向けて、教員には直ちに110番通報するよう伝えている。（学校への防犯カメラの増設や児童生徒へのICタグの配布など、子供の安全確保方策の調査費を9月補正で盛り込む。）

12月会議

質問項目	回答要旨
・白山における火山防災について	・住民への情報伝達については、防災行政無線の個別受信機を松任・鶴来地域への配備を計画的に進める。
・上水道、下水道、工業用水道対策について	・地域ごとに格差のある料金については、将来的に一本化。水道事業などの公営企業会計の強化については、市域の広さ、技術職員の確保などの課題が残っている。
・雪害対策について	・除雪ヘルパー制度の導入に関しては、今後、市民活動・ボランティアセンターの登録に「除雪」を追加する。また、市や企業・市民による「雪害対策条例（仮称）」を検討する。

公立松任石川中央病院創立70周年記念式典が開催される

白山石川医療企業団では、去る7月29日に白山市立松任文化会館において、約1300人が参加し70周年記念式典が盛大に執り行われた。

白山医療企業団議会議長として、祝辞を述べたほか、記念誌も発行され、今後のさらなる飛躍を誓い合った。

裏面へ続きます

ゆたかなかがやく未来

平成30年の松陽地区の主な事業

笠間地区：加賀海浜産業道路未着手区間(小川-松本1.8km)測量・設計
県道松本木津線歩道新設道路改良事業(用地買収中)
JR北陸本線北島踏切撤去工事

加賀野地区：市道加賀野1号線測量・実施設計
北陸新幹線建設に伴う市道加賀野線付け替え工事

宮保地区：北陸本線宮野前踏切拡幅工事
市道(黒瀬町地内、小川町地内)道路舗装工事
市道E10号線(法仏町・上小川町方向)道路改良工事(宮保町)

柏野地区：市道米永松本線道路改良工事(荒屋柏野町、小上町地内)

笠間中学校：笠間中学校大規模改造事業(学校体育館全面改修)
※今後、31年度には笠間体育館全面改修予定

水道関係：※笠間中学校水道管付設工事拡張事業
加賀野地区水道管付設替工事(5~8工区)
加賀野地区29年度工事分舗装復旧工事
※宮保地区水道管付設工事拡張事業
(宮保町、小川町、高松区地内)

下水道関係：西南部処理場前幹線下水道管更生工事(松本町地内)

公民館関係：笠間公民館、加賀野公民館一部エアコン取替工事

子ども育て事業：松陽コスモス学童クラブの入所者増により、職員を増員

H30、31
H30~
H30年度完了
H30完了
H30完了
H31年度予定
H30完了
工事中
工事中
工事中

H31年度予定
工事中
H30完了
H31年度予定

H30完了
H30完了

2018年6月14日
北國新聞掲載

緊急の通報 装置設置を

石地宣一氏(一創会) 小学校
などに、警察直通の通報装置を緊
急時用に設置してはどうか。
池田市民生活部長

お話し「いかの
お話し」を繰り
返し学んでい
る。教員は直
ちに110番通報するよう伝え
おり、導入は考えてい
ない。
石地氏
福祉バスの運行改善に
ついて見解聞く。
村井健康福祉部長 今年度は2
台のうち1台で運転手が不足し
利用回数を制限する事態になっ
た。運転手の確保に努める。

2018年12月14日
北國新聞掲載

水道料金を一本化

21日に検討委白山麓値上げ方針

白山市議会12月会議は13日、本会議を再開
し、6氏が一般質問した。山田憲昭市長は、
市内で地域ごとに格差がある水道料金につい
て、一本化が必要との認識を示した。合併後
も安価に据え置かれていた白山麓地域が値上
げになる方向。市は21日に下水道を含めた料
金検討委員会を設置し、協議を進める。

金として設定することが適
切だと考えている」と述べ
た。

石地宣一氏(一創会) 公営企
業会計を担当する部局を企業局と
して独立させ組織強化すべきだ。
澤副市長 水道事業など三つ
の公営企業会計は独立採算で運営
され一般会計から独立していく
べきだ。市域の広さ

当たり(20立方㍍まで)
取り上げた。現状、一般家庭の1ヶ月
当たり(20立方㍍まで)
は、白山麓が1059円な
のに対し、松任、鶴来、美
郷は1930円となってい
る。市によると、松任など
の料金も県内11市の中では
最も安い。

技術職員の確保
などさまざまな課題がある。
石地氏 大雪に備え除雪ヘルパ
ー制度を導入しては。
高田企画振興部長 今後、市民
活動・ボランティアセンターの登
録項目に「除雪」を追加する。派
遣方法などをこれから検討する。

「最善の結論へ積極的に」

北陸新幹線車両所整備で市長

北陸新幹線白山総合車両所の近接地に建設される
「ビジャーセンター」の整備について、山田憲昭市長
は自民党のプロジェクトチーム(P.T.)で運営主体や
費用負担の検討がなされ
るとの認識を示し、「白山
市にとって最善の結論が出るよう、今後の議論に
積極的に関わりたい」と述

べた。
国土交通省からの出向で
4月に副市長に就き、府内
横断のP.Tリーダーを務め
る澤山雅則氏は「これまで
培った知識と人脈を最大限
活用し、国の担当者から情
報収集を行う中で円滑にビ
ジョンが実現するよう臨
む」と意欲を示した。石地
氏が質問した。

車両所を巡っては、良
アを設け、ビジャーセンタ
ーからの周遊も検討してい
る。

党P.T.が現在週2日の公開
を拡充する方針を決めた。

発行元：石地よしかず
白山市石立町181
連絡先 076-275-2099

地域の皆様の声に耳をかたむけ、
初心を忘れず市政発展に全力を
尽くします！

